

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	03-02-03-05
事務事業名	社会教育事業		根拠法令・要綱等 社会教育法等
事業開始年度	昭和46年		
総合計画	大項目 基本目標	地域文化と人が輝くまちづくり	問合せ先 担当課(室) 生涯学習課
	中項目 基本施策	生きがいのあるまちづくり	職・氏名 生涯学習係長 福山哲明
	小項目 施策	成人教育	電話 64-1841

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	社会教育・生涯学習関係団体や熟年世代及び次世代を担う青少年等
目的(何のために)	自らの実生活に即した幅広い学習ができる環境の整備と社会教育及び生涯学習振興の気運を醸成する。
行政活動(どのような方法で)	社会教育委員の会議に社会教育及び生涯学習施策の方針等を諮問するとともに委員からの提言を諸施策に反映させる。また、社会教育指導員を中心に諸施策を推進する。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	市民一人ひとりが自らの実生活に即した幅広い学習に取り組み、心豊かで生きがいのある地域社会を構築する

事業の実績							
活動実績	実施項目		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	社会教育委員会議実施回数		回	3	3	3	
	社会教育指導員活動事業		人	1	1	1	
	教育の日関連事業参加者数		人	769	763	782	
	成人式参加者数		人	369	364	356	
	事業費	直接事業費		千円	3,748	3,800	3,037
		人件費		千円	6,500	7,400	2,590
		事業費計			10,248	11,200	5,627
	財源	国県支出金		千円			
		受益者負担					
一般財源			10,248	11,200	5,627		
必要人員		人	0.65	0.70	0.32		
結果指標	結果指標名		単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	成人式参加者数		説明	活動コストに対する成人式への参加者数の推移			
	結果指標量	人		369	364	356	
	対前年比	%		-	98.6%	97.8%	
	活動コスト	円		1,107,000	795,000	1,355,000	
	単位当たりコスト	円		3,000	2,185	3,806	
	成人式参加者数		説明	成人式参加者数 / 住民基本台帳対象者数の推移			
結果指標量	%		75	80	80		
対前年比	%		-	106.7%	100.0%		
活動コスト	円						
単位当たりコスト	円						

事業の成果			
成果指標名	成人式参加者割合	式又は説明	成人式参加者数 / 住民基本台帳対象者数
	17年度	18年度	19年度
成果指標量	0.75	0.8	0.8
対前年比		106.67%	100.00%
到達目標値	0.9	到達目標年度	平成21年度

事業の目的、対象、内容を考えてながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	妥当性評価<A-E>	C
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である		
	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている		
対象	<input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	課題認識	団塊世代を取り込む生涯学習事業展開を実施する必要がある。特に施策については社会教育委員の会議に諮問をする。
	<input type="checkbox"/> 対象を見直す必要がある		
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない		
行政活動	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない	効率性評価<A-E>	C
	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である		
事業の意図する成果	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい	課題認識	低コストで効率性の高い事業実施の在り方を課内で検討する。
	<input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である		
	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい		
市民ニーズ	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい	有効性評価<A-E>	C
	<input type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難		
	<input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある		
市の関与	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない	課題認識	市民が参画する新しい形の事業を積極的に取り入れる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている		
	<input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
コスト	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	課題認識	市民が参画の新しい形の成人式の在り方を見直し検討していく。
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている		
	<input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		
効率性の評価	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである	課題認識	市民が参画の新しい形の成人式の在り方を見直し検討していく。
	<input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している		
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである		
職	<input checked="" type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	課題認識	市民が参画の新しい形の成人式の在り方を見直し検討していく。
	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している		
	<input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している		
目的達成度	<input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している	課題認識	市民が参画の新しい形の成人式の在り方を見直し検討していく。
	<input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		
	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する		
成果向上の可能性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	課題認識	市民が参画の新しい形の成人式の在り方を見直し検討していく。
	<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する		
	<input type="checkbox"/> 他との事業と統合を検討する		
市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する	課題認識	市民が参画の新しい形の成人式の在り方を見直し検討していく。
	<input type="checkbox"/> 休止している		
	<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している		

平成20年度の状況		説明	市民参画の新しい成人式の在り方を見直し検討していく。	
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している			
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他との事業と統合している			
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了			
<input type="checkbox"/> 事業を縮小している				
目標値	結果指標量	356人	結果指標量	80%
	成果指標量		0.80%	

総合評価		評価区分<A-E>	C
大半の新成人にとっては同窓会程度の意識しかもたれていないため、市民参画を取り入れた新しい形の成人式を検討したい。			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他との事業と統合を検討する
<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了	

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
効率性	市民参画による新しい成人式を検討	平成21年度	新成人の式典へ参加する意識の改革